

留学報告書



留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	ピアスカレッジ
留学期間	2018年8月～2019年3月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	66万円
保険料	約9万円
宿舍費（1か月あたり）	約7万円
食費（1か月あたり）	約2万5千円
渡航旅費	16万円

滞在形態関連

1) 種類	寮。
2) 部屋の形態	個室，相部屋。1人部屋。
3) 設備	シャワー，トイレ，エアコン，キッチン，ランドリー，インターネット環境，食堂，Studying Room，宅配ボックス。
4) 住居を探した方法	留学先大学のホームページ。

現地情報	
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？	はい。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？	いいえ。
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？	はい。
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？	いいえ。
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？	留学先の友人、日本にいる友人や家族。
6) 現地の治安はどうか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？	私が住んでいた地域は安全だったので、犯罪に巻き込まれることはありませんでしたが、それでも夜間の外出は控えました。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？	寮には各部屋に Wi-Fi があったのでインターネット接続には困りませんでした。携帯電話は渡米前に、アメリカで使うことができるSIMカードを事前に購入しました。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？	日本にある自分の銀行口座に親に送金していただきました。現地では、基本的にデビットカードを使用していました。
9) 利便性、買い物はどうか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？	寮のそばにはスーパーや百円ショップがあるので、買い物には困りませんでした。意外と、箸が売ってないので箸を持って行った方がいいと思います。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？	クレジットカード。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。	留学前にはシアトルのダウンタウンにはすぐに行くことができると思っていたのですが、実際にはバスを三本ほど乗り継いで、二時間半ほどかけなければいけません。しかしバス一本で小規模なショッピングモールに行くことは出来ます。

渡航について	
1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？	留学先大学のピックアップサービス。
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？	はい。一日行われました。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）**履修した授業科目名**

READING FOR COLLEGE

授業内容や試験、授業を受けた感想について

基本的には、reading の問題演習をします。そして一冊の本を読み進めていき、週に一度その本についてディスカッションします。試験はありません。個人的な感想としては、大学受験の際にする勉強とあまり変わらないと感じました。

履修した授業科目名

American Mosaic

授業内容や試験、授業を受けた感想について

アメリカから見た世界の人種、性、階級、文化の違いを学びました。それに加えて、一冊の本を読み進めていきました。この授業はディスカッションをする頻度が高く、英語力の向上につながると思いました。そして、教授がとても親切な方で、助けてくれます。

履修した授業科目名

Public Speaking

授業内容や試験、授業を受けた感想について

学生の前でスピーチやプレゼンテーションを行います。私はこの授業が一番印象に残っています。というのも、ネイティブ学生の前でスピーチをすることはとても大変ですが、その分達成感も得ることが出来たからです。

履修した授業科目名

Intro to Sociology

授業内容や試験、授業を受けた感想について

主に教授が話して、学生が聴くという授業なので、学生間の関わりはそれほどありません。授業名の通り、社会学について勉強します。試験は三回行われ、その時点で満足する成績を得ることが出来たら、最終試験は受けなくてもよいとのことでした。

履修した授業科目名

Introduction to Communication

授業内容や試験, 授業を受けた感想について

コミュニケーションについて学習するのですが, 学生間のディスカッションをするというよりも, 教授の講義を聴くことの方が多かったという印象を持っています。グループによるプレゼンテーションを一度行います。小テストのようなものを三回受けて, 最後にレポートを提出します。そして, 週に一度授業で学んだことについてのレポートを提出します。

履修した授業科目名

Cultural Anthropology

授業内容や試験, 授業を受けた感想について

この授業では実際に人類学者が行うフィールドワークのようなものを個人で週に一度行います。加えて, 一週間につき, 50分ほどの授業を二種類見て, 文献を読み, 小テストも各自で行います。授業外でやらなければならないことが多くある授業でした。そして, 授業では各自で学んできたことについてディスカッションします。
--

留学体験記

<p>留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>大学生になる前から海外留学をすることが私の夢でした。そして留学をしようと決心した決定的な要因は、大学の英語の授業で自分よりも流暢に英語を話す学生を見てかっこいい、この人のようになりたいと思ったからです。加えて、私は英語の教員免許の取得を目指しているので、アメリカでネイティブの学生たちと一緒に授業を受けること、そしてアメリカの授業の雰囲気を知ることが、将来に活かされると思ったからです。ピアスを選んだ理由は、留学生があまりいないと聞いていたのと、シアトルは他の地域と比べると、治安が良いと聞いていたからです。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>一年生の夏休みに一度 TOEFL を受けて、その時点では目標スコアに届かなかったので、10月に二回目を受けました。留学することが決まってからは、TED などの英語の動画を見るようにしていました。留学前にもっと日常会話で使われるフレーズの勉強をしておくべきでした。現地では日本ではなかなか学ぶことのない表現や、単語の使い方をするので、それを知っていたらもっとスムーズに最初から会話が出来ていたのかなと思います。個人的には、留学の前にとにかくリスニングを鍛えるべきだと思います。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>私の住んでいた地域では、電車はなく、バスの本数も少なく 1 時間に 2 本ほどしか運行していないのに加えて、バスは基本的に遅延をしているのでバスの運行状況を知ることが必要です。OneBusAway というアプリはバスの時間、どれくらい遅れているのかを教えてくれるので大変便利です。バスがない夜の場合は Uber などの乗車アプリを利用していました。冬学期には Hopthru というアプリをダウンロードすると、学校まで無料でバスに乗ることが出来ました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</p>	<p>学生は基本的に落ち着いている人が多かったです。そして授業に積極的な人も多かったです。クラスメイトと友達になるのはなかなか大変だと感じました。というのも、ここの学生は授業とプライベートを分けている人が多く、授業の時に関わるだけというのも少なくありません。キャンパスは大変落ち着いていて、学生が大はしゃぎをしているのを見たことはありませんでした。大きなトラブルが起きているのを見たことはありません。勉強に集中するには良い環境だと思います。</p>
<p>滞在先の雰囲気</p>	<p>常に賑やかという印象です。友達も作りやすく、少なくとも月に一度はイベントが開催されます。しかしイベントに参加するのは留学生ばかりで、現地生まれの学生はあまりイベントに参加していませんでした。同じ国同士の学生で固まってしまうところも多く見られました。しかし時には、みんなでビリヤードやゲームをして遊びました。週末には映画鑑賞会のようなものも開かれました。また勉強部屋もあり、そこには必ず誰かがいるので、自分も勉強しなくてはいという気持ちにさせてくれます。</p>

留学先における交友関係	私はクラスメートの紹介で現地のサッカーチームに所属しました。週に一度集まって練習して、休日には試合がありました。チームには様々な国籍の人たちがいて、貴重な体験をすることが出来ました。また、寮に住むと自然と寮に住む人と友達になっていきます。時には、どこかに連れて行ってもらったりしました。どこかに出かけるときは、基本的に、車を持つ友達に車に乗せてもらいました。寮のみんなでサッカーやワークアウトをすることも多々ありました。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	困ったことは寮の衛生面や汚さです。寮生の中には料理をしたら、食器や調理器具を片付けない人もいて、最終的には寮からの調理器具の貸し出しは一切無くなりました。洗面所とシャワールームは水浸しで、トイレはかなりの頻度で詰まっていました。さらに用を足した後に流さない人もいてとても不快でした。それらが改善されることはありませんでした。汚いところが多くあったという印象です。寮のルールも柔軟性にかけていて不満が募ることが多々ありました。
留学先における学習、課題や試験	基本的に毎日2、3時間は個人で勉強していました。そうしないと授業についていけないからです。課題も日本にいた頃と比べると、段違いに多かったです。授業では、ディスカッションの際には、積極的に参加することを心がけました。そして、わからないところは教授や現地の学生に教えてもらいました。勉強する際には内容をしっかりと理解することを大切にしました。課題をなおざりにこなすのではなく、次の授業でそのことについての自分の意見、考えを持つことを意識しました。
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	授業が終わったら、基本的にはジムに行くか、寮にあるワークアウトルームで体を動かしています。そのあとは、勉強をしています。週末にはどこかへ遊びに行くか、サッカーをしていました。私は現地のサッカーチームに所属していたので、週末はその活動に費やす時間が多かったです。大学の行事は度々参加しました。しかし、その行事には留学生が多く参加していて、現地の学生はあまり多くなかったという印象です。大学にもクラブ活動はありましたが、私が惹かれるものはありませんでした。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	留学中は積極的に行動することと、何事も一度は体験してみることが大切です。あと一人一人との出会いを大切にすると、思わぬところで繋がりができて、交友関係も広がると思います。留学中は自由な時間も多々あります。その時間は自分を見つめ直すことができる時間です。楽しいこともあります。辛いこともたくさんあります。最初は自分の英語力の無さにがっかりすることもあるかもしれませんが、それは留学をしている多くの人が経験することなので、挫けずに挑戦し続けることが大切です。

